

## 協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。  
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。  
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ	氏名	
国名	ドイツ	学籍番号	
留学期間	2021年 10月 ~ 2022年 7月	記入年月日	2022年 8月 17日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: ドイツ学科			
科目名	Einführung in die Geschichte Japan	科目名	Einführung in die japanische Kultur
授業内容	近代史を中心に日本の歴史に関する基礎知識を学ぶ授業。各時代を時系列順に扱い、現代の日本における重要な歴史的背景を学ぶ授業。	授業内容	古代から現代までの日本文化に関する基礎知識を学んでいく授業。主に宗教、能や歌舞伎といった演劇文化など現代まで引き継がれている文化に中心を当てた授業だった。
授業形式	対面	授業形式	ハイブリッド
単位数	2	単位数	2
サイズ	約200人	サイズ	約50人
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量	なし	宿題の量	なし
コメント	初めにグループで自身の解釈を話し合った後、日本国内でどのように解釈されているかを学んだ。グループでの発言や先生に指名されたときの発言は大変だった。この授業は基礎なので受けている学生は一年生が大半。そのためここで友達作りもできた。出席していれば単位はもらえる。正規の学生はテスト後に成績はもらえるが、留学生はテストを受けることができなかった。	コメント	基礎授業なので大半が一年生。聞く中心の授業で、授業終わりのクイズをしたら単位はもらえる。多くの人が日本文化に興味を持って受けているので、おぼつかないドイツ語でも一生懸命聞いてくれる。留学生はテストが受けられない。Geschichte Japan, japanische Kultur, moderne Gesellschaft Japansの三つの授業を並行して受けないといけませんが、留学生は無視しても良い。
科目名	Internationale Bewegungen und Bildung in Japan	科目名	Interkulturelle Kommunikation mit Schwerpunkt auf Japan und Deutschland
授業内容	文化の社会化と教育に焦点を当てたゼミ。授業内では日本における教育改革やフェミニスト運動などについての説明を受け、グループワークでは収集したデータを分析して発表する。	授業内容	異文化コミュニケーションについて研究された文献を概観し、ドイツと日本の文化水準の違いを分析していくゼミ。レポートを出すことで単位がもらえる。
授業形式	オンライン	授業形式	対面
単位数	2	単位数	2
サイズ	30人	サイズ	30人
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量	必要な分の資料収集	宿題の量	なし
コメント	協定校である上智大学の学生にグループで決めたテーマについてリサーチクエスチョンを授業外の時間で繰り返していったのだが、時差があるので日程のすり合わせが難しかった。日本語が全く話せない学生もいるので、グループ内外で通訳としての働きもしたが、ドイツ語の良い練習になった。	コメント	正規生は日本の価値観といった文化水準を知れる授業だが、私にとってはドイツ人の価値観をより深く知れる授業であった。グループワークはなく、授業内では教授の説明を受けて軽く意見交換をするため、楽しかった。

科目名	Grundstufe Deutsch A2.2	科目名	Grammatik kommunikativ A2.2
授業内容	ドイツ文法の基礎知識がある上で語学力を伸ばしたい留学生のための授業。学生の希望に合わせた文法の授業。	授業内容	A2.1及びA2.2レベルのドイツ文法を対話やゲームを通して練習していく授業。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	4	単位数	2
サイズ	約10人	サイズ	約10人
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量	普通	宿題の量	なし
コメント	2コマ連続の授業なので集中力が切れることもあるが、その分ゆっくり複雑な文法解説に時間を費やせた。	コメント	一つの文法に対して2~3週間かけることもあった。特にhinein, hinaus, herein, herausなどの前綴りの細かな違いを遊びを通して教えてくれたのはありがたかった。
科目名	Sprechtraining B2	科目名	Sprechtraining B1
授業内容	Sprechtraining B1よりも少しテーマを難しくして、他の人とディスカッションをしていく授業。こちらも出席重視、セメスター終わりのプレゼンで成績が決まる。	授業内容	配られるその日のテーマの文章を読んで、他の国の留学生とディスカッションをする授業。セメスター終わりのプレゼンで成績がきまることが出席も大事。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数		単位数	4
サイズ	30人	サイズ	30人
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量	なし	宿題の量	なし
コメント	Sprechtraining B1よりテーマが複雑になったのと、周りのエラスムス学生も積極的に発言していくので求められる語彙力やドイツ語力も上がったと感じた。	コメント	国によってドイツ語の発音に癖があってその癖に引っ張られたり、文法無視で話していたりと聞き取るのが大変だった時もあるが諦めずに自分の意見を話していくのが大事だと常に感じた。
科目名	Schreibtraining B1	科目名	Mittelstufe Deutsch B2.2
授業内容	手紙の書き方などを学ぶのかと思いきや、ガッツリ文法の授業。	授業内容	文法中心ではなく、リスニングとリーディングに特化して文章を理解する授業。文章での表現力や論証構造を解いていく。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	4	単位数	
サイズ	7人	サイズ	15人
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量	なし	宿題の量	少し多い。
コメント	授業では文法の練習問題をやった。とても早いペースで、B1レベルの授業だと思ってとったら、「B2, C1レベルでやるから頑張っただね」と言われた。授業や答え合わせのペースはとてもとても早かったが、凄く分かりやすく説明してくれて、理解できないところは何回も説明してくれた。	コメント	この授業をとった夏セメスターではC1以上のドイツ語の授業が何故かなかったので、C1, C2レベルの主にエラスムス学生がB2.2に来ていたので常にモチベーションが上がる授業だった。エラスムスの語彙力は凄まじく高いので、語彙力が高められた。

科目名	Deutschkurs für Partnerhochschulen: Landeskunde & Lektüre A2	科目名	Phonetik Mittelstufe B1
授業内容	2コマ連続の授業。ドイツの文法というよりは、ドイツ文化を学ぶ授業だった。エラスムスでなく交換留学生向けの授業なので全員日本人だった。	授業内容	ドイツ語の子音と母音の発音を練習し、単語や文章におけるアクセントを学ぶ授業。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	4	単位数	4
サイズ	10人	サイズ	10人
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量	なし	宿題の量	なし
コメント	ドイツの祝日や祭り、文化や社会についての基礎知識を教えてくれたので、St. Martinなどのあまり有名ではないお祭りも見に行けることができた。	コメント	この授業を受けた後はいつもより友達のドイツ語が理解しやすかったり、自分のドイツ語の調子が良かったりした。個人的に毎週楽しみにしていた授業。
科目名	Koreanisch A1.1	科目名	Französisch A1.1
授業内容	韓国語の授業。簡単な日常会話を学んだ。	授業内容	フランス語の授業。日常会話。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	2	単位数	なし(途中でリタイア)
サイズ	20人	サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量	少し	宿題の量	少し
コメント	韓国人の先生がとても優しくかった。授業中の説明は英語。日本人の韓国語発音が可愛いからなのか、私が留学生だからなのか、めっちゃ当ててきた。Kpopが好きな学生が多く受けているので、同じグループが好きな人とも知り合えた。	コメント	フランス人の先生で、ドイツ語が少し話せるが授業中はずっとフランス語で説明している。ギムナジウムでフランス語を学んでいた学生が大半ですすでに発音やアルファベットといった基礎は完璧だったので授業のペースは早く、追いつくのに大変だった。力を入れていたが、その分ドイツ語の勉強が疎かになったのでリタイアした。
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	



6	医療保険についてお書きください																																										
	渡航前に加入した保険																																										
	AIG損保																																										
	留学先大学にあった医療保険制度																																										
	AOK (私はAIG損保が変更りの保険の役割を果たしてくれていたの加入はしていません。)																																										
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)																																										
	コロナワクチン(3回目)																																										
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)																																										
	(現地通貨)																																										
	<table border="0"> <tr> <td>渡航旅費</td> <td>315</td> <td>約45,000 円</td> </tr> <tr> <td>帰国旅費</td> <td>699</td> <td>約100,000 円</td> </tr> <tr> <td>引越し(往復で)</td> <td>0</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>保険</td> <td></td> <td>206,460 円</td> </tr> <tr> <td>語学研修費</td> <td>0</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>留学先学費</td> <td>314.16 × 2</td> <td>約90,000 円</td> </tr> <tr> <td>本学学費</td> <td></td> <td>200,000 円</td> </tr> <tr> <td>教材費</td> <td>100</td> <td>14,300 円</td> </tr> <tr> <td>住居費</td> <td>310 × 10</td> <td>約450,000 円</td> </tr> <tr> <td>食費</td> <td>1,200</td> <td>約170,000 円</td> </tr> <tr> <td>その他( 交際費 )</td> <td>1,000</td> <td>143,000 円</td> </tr> <tr> <td>( 娯楽費 )</td> <td>3,000</td> <td>429,000 円</td> </tr> <tr> <td>( )</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>1,847,760 円</td> </tr> </table>	渡航旅費	315	約45,000 円	帰国旅費	699	約100,000 円	引越し(往復で)	0	0 円	保険		206,460 円	語学研修費	0	0 円	留学先学費	314.16 × 2	約90,000 円	本学学費		200,000 円	教材費	100	14,300 円	住居費	310 × 10	約450,000 円	食費	1,200	約170,000 円	その他( 交際費 )	1,000	143,000 円	( 娯楽費 )	3,000	429,000 円	( )		円	合計		1,847,760 円
渡航旅費	315	約45,000 円																																									
帰国旅費	699	約100,000 円																																									
引越し(往復で)	0	0 円																																									
保険		206,460 円																																									
語学研修費	0	0 円																																									
留学先学費	314.16 × 2	約90,000 円																																									
本学学費		200,000 円																																									
教材費	100	14,300 円																																									
住居費	310 × 10	約450,000 円																																									
食費	1,200	約170,000 円																																									
その他( 交際費 )	1,000	143,000 円																																									
( 娯楽費 )	3,000	429,000 円																																									
( )		円																																									
合計		1,847,760 円																																									
	換算率 ( 1ユーロ = 143 円)																																										
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください																																										
	業務スーパー奨学金(給付型、1ヶ月15万円支給×10ヶ月)																																										
8	留学前の準備について教えてください																																										
	日本から持参すべきもの																																										
	<p>ムヒ、目薬、コンタクトレンズは持参したほうがいいと思います。コンタクト洗浄液や生理用品はドイツでかなり安く揃います。ただクレンジングの概念が薄く、ドラッグストアで安く買えるクレンジングはウォータークレンジングが主です。Aesopやキールズが市街地にあるので、お店に行けばウォータークレンジング以外のクレンジングを買うことができますが、やはり値段は少しばかりお高めにはなります。</p> <p>後は、祖母から強制的に持たせられた折りたたみ洗面器が漂白剤で汚れを落としたいときや足湯したいときにとっても重宝しました。</p> <p>ドライヤーなどの電化製品は安く手に入れることができます。</p>																																										
	留学前にしておけばよかったこと																																										
	<p>日本文化や社会に対してもっと自分の考えを身につけてけば良かったと思います。「天皇についてどう思う?」「なんで日本人は政治に興味ないの?」という質問をされたときに困りました。</p>																																										

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>留学期中にずっと悩みの種だったのはビザ関係です。デュッセルドルフは訴訟が起こせるくらいドイツで一番外国人局の対応が遅いです。今回も20人程度いた日本人留学生のうち、ビザを貰えたのは3人程度。名前のアルファベットで担当者がついており、提出の時期関係なく早く貰えたり貰えなかったりします。そのため滞在3ヶ月後を超える前に仮ビザを外国人局にもらいに行く必要があるのですが、昼から並ぶと5時間程度待つため、朝早く行って並ぶのが一番最適です。仮ビザは3種類あり、留学生がもらえる仮ビザは「ドイツから出国はできるがドイツ入国ができない」ビザになります。また仮ビザは最大6ヶ月間有効ですが、私の場合は留学が終わるのが7月末で仮ビザの期限が6月末。この場合は6月末から7月末まで不法滞在扱いになるため、留学先大学の国際センターを通して再び外国人局にもらいに行きました。無事3ヶ月延長してもらって事なきを得ましたが、気付かなかつたら大変なことになる一歩手前でした。二回目の仮ビザも一回目にもらった仮ビザと同じ種類となります。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面では友達とたくさん話したり、授業前に論文に目を通したり、教授や外国人局にメールを送る機会が多かったので、4技能全てが飛躍的に向上したと思います。精神面を見てみると、今まで関わったことのない人たちとの関わりが非常に増え、また、何も知らない他人との長期に渡る共同生活だったので、自分の固定観念が覆ることもありました。そのため自分とは異なった考えを受け入れやすくなったと思います。観光気分で来ている留学生も多く、日本語が話せる学生や日本人がデュッセルドルフにはとても多いため、楽しそうとするといくらでも楽しんでしまいます。そのため強く目的意識を持つことを念頭に置いていました。時には日本人との交流も大事かもと思い、留学中の人間関係について悩む時期もありましたが、改めて自分の弱点を認識でき、自身を高めることができたと思います。またドイツでのビザ申請や住民登録、旅行時のトラブルなど留学期中は日本では経験できないような衝撃的なことばかり起こったので、精神がかなり遅くなりました。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>未定</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学を視野に入れているのであれば、情報収集をし、一回大まかな計画を立ててみるのをお勧めします。最初は日本人が多いと聞いていたデュッセルドルフでどう過ごすか、自分が成長できるか不安でした。多々トラブルはありましたが、実際はとても住みやすく充実した留学期間を送れました。どの国に留学しても、結局は自分の人生の大切な一部が形作られて行くのが留学だと思います。留学して結局日本が一番だと改めて思うのも、日本以外の国に将来住んでみたいと思うのも、全て成長に繋がります。応援しています。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業料と Semester 費は別物。ドイツは授業料はかからないが、Semester 費(314.16€)は夏と冬に一回ずつ支払う必要がある。この Semester 費は Semester チケット(hhuカード)、寮の維持費などに使われるために支払う必要がある。授業料ではないので注意が必要。</li> <li>・学生証である hhuカードを持っていると、Semester チケットの役割を果たしてくれるのでデュッセルドルフがあるノルトライン・ヴェストファーレン州内での ICE・IC 以外の電車やバスが乗り放題になる(ケルンやボンに無料で行ける)。また、hhuカードに、オンラインもしくはメンザにある機械でお金をチャージすると、メンザでの食事や洗濯機(一回2.6€)にお金を払うときに使える。</li> <li>・ドイツの電車は遅延が当たり前です。今までで一番の遅延は2時間でした。1時間以上の遅延はチケット代が何%か戻ってくることもあるので、情報収集は大事です。</li> <li>・入寮前に払う敷金は退寮する際に何も問題がなければ全額返ってくる。寮によっては現金手渡しで返ってくるところもあれば、口座振込で返ってくる場合もある。口座振込に手数料がかかる場合は大学側が支払ってくれるとのこと。</li> </ul>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(  許可する (写真含む)       写真掲載のみ不可       許可しない )

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコン入力してください。

ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。

↓キッチンと3人の共有スペース



↓部屋。日当たり最高でした。



↑部屋からの日没



→ 予約なしでワクチンすぐ打てました



←3€程で買える抗原テスト  
気軽に手に入ります

↑朝5時から並んで貰えた仮ビザ。  
昼頃に行くと5時間くらい待たされるので早朝に行くのがおすすめです。眠いですが。



↑  
月に一度開催される現代日本学科の飲み会。インスタで参加者を募って、  
ここでたくさんの人と知り合えます。(instagram: @fsmoja)

↑仮ビザ2回目らいに行ったときも朝早くから並んだのにウクライナ情勢で人が多すぎて列崩されました。